

港湾運送業若年者理解・入職促進事業

〈みなとdeワーク事業〉

高等学校の生徒等(教師・保護者を含む)をはじめとする若者に、港湾運送業界(企業・団体)と接する機会を提供することにより、若者の港湾運送業に対する理解を深め、入職を促進することを目的とした事業です。

未来を担う高校生などの若者のみなさんに、港湾運送業の仕事・職場の実態・魅力を知ってもらうため、港湾労働者雇用安定センター(6支部)が事業の実施主体となり、港湾運送事業者、労働局・ハローワークなどの関係者の協力の下、「出前授業」、「職場見学会」、「説明会(港湾運送業界セミナー)」を実施するものです。

対象者

高等学校の生徒等(教師・保護者を含む) 等

実施地域

六大港の対象地域

(六大港とは、東京港、横浜港、名古屋港、大阪港、神戸港及び関門港です。)

・「港湾運送業若年者理解・入職促進事業(みなとdeワーク事業)のご案内」は、次ページをご覧ください。

みなとdeワーク事業 のご案内

国内物流・海外貿易の要! 「みなと」で働いてみませんか?

「みなとdeワーク事業」とは?

高等学校の生徒等(教師・保護者を含む)をはじめとする若者に、港湾運送業界と接する機会を提供することにより、生徒側の港湾運送業に対する理解を深め、若年者の入職を促進することを目的とした事業です。

未来を担う高校生などの若者のみなさんに、港湾運送業の仕事・職場の実態・魅力を知ってもらう機会となることを期待するものです。

「港湾運送業」とは?

「人々の暮らしに貢献」「物流を支える」やりがいのある仕事です!

我が国は、資源のほとんどを海外から輸入しています。その輸出入の99%以上を海上輸送が担っており、港湾運送業は、我が国の物流、ひいては経済活動全体の要の役割を担うものとして、海上輸送と陸上輸送(トラック、鉄道等)を円滑に結びつける、ハブの位置づけを有する事業です。

ひとことで「**港湾運送業**」といっても、事業内容や関連する職種は多岐に亘り、それぞれが高度な専門性を要するもので、主な仕事として、「**沿岸荷役作業**」、「**船内荷役作業**」などがあります。

「沿岸荷役の作業」

埠頭ターミナルなどで作業指揮監督者の指示を受けながら、貨物の運搬や搬出を行います。この作業において、ショベルローダー、リーチスタッカー、ストラドルキャリアーなどの重機や、港湾内の運搬のために大型自動車が使われます。



「船内荷役の作業」

作業指示者の合図により、本船上のクレーン、ガントリークレーン、フォークリフトなどの重機を運転操作して貨物の積み卸しを行います。



実施する取り組み



出前授業

地域の港湾運送業界の企業・団体の方が学校を訪問し、港湾運送業の仕事内容やその魅力、職場環境などを紹介します。

港湾運送業の仕事をより具体的にイメージしてもらい、その魅力を知ることができます。

職場見学会

港湾で港湾運送業が担っている仕事の現場を見学してもらい、港湾運送業で働く人たちの実際の就労環境、仕事内容や使用重機などを目で見て肌で感じることができます。



説明会 (港湾運送業界セミナー)

港湾運送業の関係者が港湾運送業の仕事の魅力や職場の実態などをわかりやすく説明します。

実施に当たって

- 学校関係者等と実施内容について事前に調整いたします。
- 参加費用は、無料です。

参加対象者

- 高校生等の若年者
(教師・保護者も含む)

お問い合わせ先

一般財団法人 港湾労働安定協会 各支部

- ◆ 東京支部 (東京港湾労働者雇用安定センター) TEL 03-3769-3621
- ◆ 横浜支部 (横浜港湾労働者雇用安定センター) TEL 045-201-3311
- ◆ 名古屋支部 (名古屋港湾労働者雇用安定センター) TEL 052-652-9431
- ◆ 大阪支部 (大阪港湾労働者雇用安定センター) TEL 06-6576-1122
- ◆ 神戸支部 (神戸港湾労働者雇用安定センター) TEL 078-325-5581
- ◆ 関門支部 (関門港湾労働者雇用安定センター) TEL 093-321-6531



(一財)港湾労働安定協会
ホームページ

<https://anteikyokai.or.jp>